第二回高校生直木章決定！
『宇喜多の捨て嫁』

『宇喜多の捨て嫁』

木下昌輝著（文藝春秋）

権謀術数によって勢力拡大を図った戦国大名・宇喜多直家によって、捨て駒として後藤勝基に嫁がされた四女・於葉の物語。

この本では、表題作のほかに五編の短編を収録しています。

いずれも戦国時代を舞台に、親兄弟でさえ信じられないという過酷な状況での梟雄・宇喜多直家をとりまく物語を、視点とスタイルに工夫をこらしながら描いたもの。

時代小説に苦手意識を持っている人も是非チャレンジしてもらいたい作品です。

高校生直木賞って？

全国の高校生たちが集まって議論を戦わせ、直近一年間の直木賞の候補作から「今年の１作」を選ぶ賞です。

第二回目にあたる今回は十二校が参加し、千葉県では千葉県立鎌ケ谷高等学校が参加しました！

２０１５年候補作品

木下昌輝著（文藝春秋）
『宇喜田の捨て嫁』
西加奈子著（小学館）
『サラバ！上下』
万城目学著（新潮社）
『五浄出立』
柚木麻子著（新潮社）
『本屋さんのダイアナ』
米澤穂信（新潮社）
『満願』

第二回高校生直木賞ＨＰ
http://koukouseinaoki.com/